

- 「新しい生活様式」に基づく行動。手指消毒やマスク着用、発熱等の症状がある者は外出等を避けるなど、基本的な感染防止策の徹底・継続。イベント主催者や出演者は「業種別ガイドライン」等に基づく行動、参加者の連絡先把握、接触確認アプリの周知、イベント前後の感染対策（行動管理含む）の呼びかけ。
- 感染拡大の兆候やイベント等でのクラスターの発生があった場合、イベントの無観客化や延期、中止等も含めて、国と連携しながら、都道府県知事が速やかに協力を要請。その際、専門家によるクラスターの発生原因やそれへの有効な対策等に関する分析を出来る限り活用（業種別ガイドラインの改定にも活用）。緊急事態宣言が出た場合、対策を強化。
- 今後、感染状況等に変化がみられる場合、段階的解除の目安の変更や必要な対策等を通知。

< 基本的な考え方 >

| 時期   |    | 収容率              | 人数上限  |
|--|----|------------------|-------|
| 【移行期間】<br>ステップ①<br>5月25日～                        | 屋内 | 50%以内            | 100人  |
|  | 屋外 | 十分な間隔<br>*できれば2m | 200人  |
| ステップ②<br>6月19日～<br>*ステップ①から約3週間後                 | 屋内 | 50%以内            | 1000人 |
|  | 屋外 | 十分な間隔<br>*できれば2m | 1000人 |
| ステップ③<br>7月10日～<br>*ステップ②から約3週間後                 | 屋内 | 50%以内            | 5000人 |
|  | 屋外 | 十分な間隔<br>*できれば2m | 5000人 |
| 【移行期間後】<br>感染状況を見つつ、<br>8月1日を目途<br>*ステップ③から約3週間後 | 屋内 | 50%以内            | 上限なし  |
|  | 屋外 | 十分な間隔<br>*できれば2m | 上限なし  |

(注) 収容率と人数上限でどちらか小さい方を限度（両方の条件を満たす必要）。